

習志野商工会議所報

商工習志野

NARASHINO CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

INDEX

- 2~3面 特集 日本大学生産工学部長
- 4面 習志野市との研修会、第4回ビジネス商談会、会報モニター会議を設置
- 5面 婚活パーティー、商工会議所福祉制度、会議・事業予定
- 6面 青年部だより、女性会通信 時代の風を読む
- 7面 あの店この工場、秋の健康診断、商工会議所活用事例
- 8面 お知らせ・募集、阿武松部屋

継承
未来への絆

9

Vol.306

2012



特集

習志野の街を元気にする

日本大学生産工学部長 松井 勇教授インタビュー

発行所 習志野商工会議所 発行人 鈴木 喜代秋

〒275-0016 習志野市津田沼4-11-14 TEL: 047 (452) 6700 FAX: 047 (452) 6744 URL <http://www.narashino-cci.or.jp> Eメール key21@narashino-cci.or.jp

継承

～未来への絆～

特集

リニューアル記念インタビュー ⑥

先月号でもお知らせのとおり、習志野市の特長として理系3大学の存在があります。産学官連携をいっそう推進するうえで、改めて市内大学への理解を深めていただくために、会報リニューアル特集第2弾として大学特集をお届けしていますが、9月号に登場していただいたのは、産業界に一番近い技術者の養成を方針とし、今年、学部創設60周年を迎えた「日本大学生産工学部」で学部長をお務めの“松井 勇”教授。

大久保にある津田沼キャンパスを訪ね、未来を創る技術者の育成などについてお話を伺いました。

工学分野の専門技術と 経営管理能力の修得

日本大学生産工学部は、1952年に東京・神田駿河台に工学部工業経営学科として創設され、1957年に習志野市に移転してきました。ご案内のように、市内には2年生以上と大学院生が学ぶ大久保の“津田沼キャンパス”のほか、1982年に竣工した新築の“実習キャンパス”があります。市民の皆様にも、普段から観桜会や文化祭、公開講座などの機会に気軽にお運びいただいています。

この学部では、生産工学・生産技術分野で、21世紀を担う技術者に必要な最先端テクノロジーの専門教育や研究に加えて、生産過程のマネジメントを含めた総合的な経営管理能力を備えた技術者の育成のほか、国際的に活躍できる人材の育成にも力を入れています。

また、日本の大学における“インターンシップの先駆け”とも評価されている企業への“生産実習”は、学部創設以来、必修科目とするなど理工系学部の中でも“最も産業界に近い学部”として、産業界や技術社会の発展に役立つ人材の育成に取り組んでいます。

企業も利用できる“工房棟”で ものづくりの楽しさを共有

戦後、日本は外国から様々な技術を導入して、工業立国として成長を遂げました。特に日本の産業を支えている中小企業には、世界に誇る技術を持つ会社が数多くあります。

しかし、近年は大企業の生産の現場が労働力の安価なアジアに移るのみでなく、それに伴って中小企業の技術の流出が起これ、国内産業の空洞化に対する懸念が深刻です。そのような中で、大学も従来とは違った視点で“ものづくり教育”を考えなければなりません。本学部は、

まさに日本大学の教育理念“自主創造”にあるような、世界で開発されていない付加価値の高い新しいものを創りだせる人材育成を目指しています。

今年、“学部創設60周年”を記念して、津田沼キャンパスに“記念棟”を建設しました。この「60周年記念棟」の1階には、部品の加工に必要な機器や組み立てのためのスペースなどがすべてそろった“工房”があります。学生が個人やグループで自由に創作活動ができるように作ったのがこの工房です。企業の方にも利用していただけるようになりましたら、ぜひ学生たちに“ものづくりの楽しさ”や素晴らしい“技術やアイデア”を指導していただければ幸いです。

また、最近、後継者がいなくて、伝統技術が継承されないという話をよく聞きますが、とても残念なことです。この工房が、皆さんとの技術交流の場となって、技術伝承の面でも貢献できれば大変うれしいことです。



▲ 多様な設備を備えた60周年記念棟(39号館)

現場で不可欠な経営力・管理能力を もった技術者に

“生産工学部”という言葉をお聞きになられると、どのような学問をしているのか、疑問を持たれると思います。が、“産業界に一番近い技術者”を養成する学部と理解していただければ分かりやすいと思います。

地域の中小企業との連携という点では、後継者を育てるのが大切な役割だと考えています。そのためには、技術力と経営力のノウハウを併せ持った人材を育てなければなりません。特に今の時代は、新しい技術を海外で売るなど、MOT(技術経営=マネジメント・オブ・テクノロジー)の素養を持ち、経営や管理の能力を有した技術者の養成が強く求められています。

一方、国際化という点では、海外での取引や技術支援が増えれば増えるほど、英語がコミュニケーションの道具として現場で使えなければ意味がありません。そのために、英語は専門科目に組み入れるほか、TOEIC(英語能力テスト)受験料の一部負担、ネイティブ教員による英語学習など、カリキュラムにも工夫を凝らしています。

偏差値だけでは測れない “発想力”や“感性”を養う

近年の大学受験では、偏差値で進学先を決める傾向がありますが、高校生たちには「高校生活で最も大切なことは、将来何をやるのかを決めることだ」という話をします。大学は専門分野で就職が決まりますし、大学に入ってから何をしたいかを決めるのでは遅いのです。



▲ 日本大学生産工学部長 松井 勇 教授

偏差値よりも発想力が大切だという事例としての話ですが、日本大学には“NUBIC”（産官学連携知財センター＝ニュービック）という特許申請や研究成果等を民間へ移転する推進機関があります。以前、私が受け持っていた3年生の授業で、耐震性についての特許を取ろうと、20名の学生のをNUBICに提出したところ、5件は特許が取れる内容だと分かりました。さらにもう1件は、1年前に大手建設会社が取得した特許だということでしたが、改めて彼らの感性というか、学生の発想力に驚かされました。

また、女性は理系が苦手と考える人が多いようですが、そういうことはまったくありません。女性の感性やアイデアは工学でも大いに活かせます。暮らしを彩る製品をデザインする学科もありますし、事例もたくさん出てきました。女性の感性が社会で発揮されるようにすることも私たちの大きな役割だと思います。

とにかく、今の日本の教育は、偏差値で測っていますが、若者が持つ“発想力”や“感性”を見つけて、伸ばしてあげるのが真の教育なのではないでしょうか。

■ 実学教育の徹底、生産実習を通じて ■ 独創的エンジニアを養成

本学部では、社会で活躍する企業人を積極的に教授陣に迎えて、実学教育を徹底させています。さらに、インターンシップ制度の先駆けとして、学部創設時から、一貫して“生産実習”を実施してきました。その目的は、大学の実験や演習などの学習と並行して、企業や公的機関、あるいは学外の研究機関等で実習することで、大学内では得られない現場体験から統合・集約された科学技術・生産技術、応用・開発能力、起業家精神などを体得することにあります。これらの体験を通して基礎理論と実践技術との密接な関連性を学ばせることにより、豊かな独創性や意欲のある工学技術者、研究者を育てることを目標に

しています。

毎年多くの企業・官公庁・公的機関と連携して、1,300名を超える学生が、凡そ500社ほどの受け入れ企業に実習生としてお世話になり、これによって独創的かつ意欲的なエンジニアを社会に送り出していると自負しています。また、就職については学生の就職活動と併せて会社説明会を開催しています。学生の大手志向は相変わらずですが、説明会には両親にも来ていただいて、日本の産業を支えている地場の中小企業の重要性についてもしっかりと説明しています。

■ 生まれ変わる生産工学部、 ■ 地域とのつながりをさらに密に

社会は世界規模で変革を遂げています。その中でエンジニアに求められているのは、変革の原動力となる感性、創造性です。特に創造的新技術や新製品の開発、組織や管理社会における自己実現、国際化・情報化に対処する知識・教養とその応用能力、そして課題解決能力が要求されます。

学部創設60周年。創設以来、教育システムの改革を継続的に進めてきましたが、平成25年度からは、今まで以上に“工学士”としての確かな専門知識や能力を修得できるように、カリキュラムを大幅に変更しますので、新しく“生まれ変わる生産工学部”に期待してください。

また、“後継者入試”についても前向きに検討しています。たとえば機械工場や電気工事業のご子女、特に文系の出身で工場を継いでいるような方、あるいは技術を専門的に学びたいという経営者や社会人の方々に、専門分野の学問と併せて経営・管理を学んでいただく場を提供することで社会に貢献したいと考えています。

今後も理工系学部の中で産業界に一番近い学部として、ものづくりの第一線で活躍できる人材の育成はもとより、今まで以上に地域の企業や商店街との繋がりを密にしてまいりますので、よろしくお祈りします。

建設業部会 「習志野市との研修会」



建設業部会(鯨井徹部会長)では、8月7日(火)に銀座アスター津田沼賓館で、行政各関係部署の担当者を講師にお招きし、研修会・意見交換会を開催しました。

この事業は、地場建設関連事業所が果たす地域貢献のあり方などについて情報交換を図るため毎年定例的に行っているもので、本年度は、①公共施設再生計画及び新庁舎建設 ②東日本大震災復興関係 ③契約に係る入札制度の改善についての研修を行いました。

会場に集まった36名の参加者は、各々の事業活動に関係する内容を各担当者から直接聴ける好機とあって、真剣に耳を傾けていました。

終了後に行われた懇親会では、市長や講師を来賓にお招きし、和やかな雰囲気の中で有意義な交流が行われました。

会員限定 無料 参加者募集 第4回ビジネス商談会 昨年度エントリー46事業所

習志野・船橋・八千代・浦安商工会議所主催

サービス業部会(布施國雄部会長)では、習志野・船橋・八千代・浦安の4商工会議所の会員のビジネスマッチングを目的に「ビジネス商談会」を開催します。お申し込みいただいた全事業所の中から商談したい相手を選び、事務局が調整の上合意した事業所同士で商談を行う事業で、昨年度は23件商談まで成立しています。

日時 11月29日(木) 10時～17時の間の30分

場所 船橋商工会議所(船橋市本町1-10-10)

参加申込料 無料

参加資格 4商工会議所いずれかの会員であること

申込み 習志野商工会議所ホームページから申込書をダウンロードしていただくか 習志野商工会議所 原田までTEL:047(452)6700お問い合わせください。

習志野商工会議所ホームページ

➔ <http://www.narashino-cci.or.jp/>

申込期間 9月21日(金)まで



▲ 商談会場の様子

より親しみやすい会報を目指して 会報モニター会議を設置

7月25日(水)に商工会議所会館において、会報モニター会議(岩澤良隆座長)を開催しました。

この会議は、「商工習志野」のリニューアルを機に、読者である会員の皆様から直接意見や提案をいただき、それらを反映させながら、さらなる紙面の充実を図っていくというもので、部会や委員会、青年部、女性会からモニターを選出していただき、年3～4回の会議を開催していくものです。

第1回目となる今回は、リニューアル前とリニューアル後の評価についての報告と意見交換会を行いました。

今後とも、会員事業所の立場に立った広報活動の充実を図りながら、より「読みやすく親しみやすい」会報づくりを目指していきます。



▲ 部会委員会、青年部、女性会から選ばれたモニターの方々

青年部主催

『婚活』パーティー in 幕張浜
昨年度7組のカップル成立!!
今年も開催決定!!

青年部(高橋正英部会長)では「少子化」や「事業承継問題」の貢献を目的に、婚活パーティーを開催します。幕張ベイエリアのホテル(アパホテル&リゾート)の46階ラウンジで、東京湾の景色とゲーム、おいしい料理を楽しんでいただきながら、素敵な出会いを見つけてください。

- 日時 11月3日(土) 16時~18時30分
- 場所 アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>
- 参加費 男性:5,000円、女性:3,000円
- 参加資格 26~45歳までの独身男女で習志野商工会議所会員の経営者・従業員・その家族及び習志野市内・近隣にお住まいの方。
- 定員 40名(男・女各20名、定員を超えた場合、抽選)



▲ 昨年も多くの方々にご参加いただきました
※ プライバシー保護のため画像を加工しています

▲ 会場は46階。夜になるときれいな夜景が望めます。

「商工会議所福祉制度」
キャンペーン実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を10月・11月に実施します。本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。



お問合せ 習志野商工会議所 経営室
TEL: 047 (452) 6700

会議・事業予定 9月中旬
10月上旬

9月中旬

- 17日(月) 創業塾(商工会議所会館 9時30分~)
- 18日(火) 企業経営戦略委員会(特別会議室 11時~)

9月下旬

- 23日(日) 創業塾(商工会議所会館 9時30分~)
- 25日(火) 常議員会(大会議室 11時~)

10月上旬

- 9日(月) 女性会定例会(特別会議室 18時~)



青年部だより

当青年部が所属する千葉県商工会議所青年部連合会の第3区地区 総務広報委員会が、8月21日(火)に八千代商工会議所で開催されました。議題としては、千葉県青連のHP変更に伴い、ページレイアウト、記事内容やサーバー等の協議が行われ、各出向者満場一で可決されました。



▲ 会議の様子

単会の活動としては、11月3日(土)に開催予定の婚活パーティーの準備や関東ブロック大会、全国会長研修会等の研修会に出席する調整等を行っています。

青年部では、年間を通じて様々な事業活動を行なっていますので、皆様のご参加をお待ちしています。

習志野商工会議所青年部事務局 TEL:047(452)6700



女性会通信

8月8日(木)に企画委員会の主催により、納涼会を兼ねた移動例会を開催しました。

例会では、本年度に迎える女性会30周年の式典に関する協議が行われ、開催日の検討や実施概要について話し合いました。



▲ 納涼会の様子

また、例会終了後はオープニングパレードに参加した習志野きらっと2012などの真夏の労をねぎらって納涼会が開催され、大いに盛り上がり親睦を図りました。

女性会では、会員相互の親睦を図るために年に2回移動例会を開催しています。

地域の仲間づくりに皆様のご参加をお待ちしています。
習志野商工会議所女性会事務局 TEL:047(452)6700

時代の風を読む

快進撃企業に学べ



「世界に1本しかない万年筆を手作りする小さな文房具店」

鳥取駅前を中心商店街を5分ほど歩いた一角に、珍しい店名の小さな文房具屋さんがある。名前は「有限会社万年筆博士」。従業員数は社長を含めわずか4人ながら、万年筆の分野では知る人ぞ知る小さな世界一企業である。

通常、文具店の扱う商品のほとんどは、大手ブランドメーカーからの仕入れだが、同店の仕入れ商品は実質ゼロ、販売する万年筆および関連商品は、4人のスタッフによる手作りだ。

業況もすこぶる好調で、広告宣伝などの営業活動をほとんど行っていないにもかかわらず、常に1年程度の仕上がりを持つ客を抱えている。ちなみに、気になる値段はというと、最低価格が5万円、最高価格は30万円、平均単価は11万円という。

同社の創業は昭和20年、現社長である山本竜氏の祖

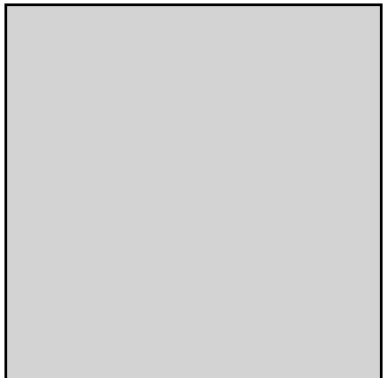
父・義雄氏が、東京でのでっち奉公の後、故郷鳥取に帰り、家業としてスタートした。創業当初は、大手ブランドメーカーが開発した万年筆などの文具の仕入販売や、特注万年筆のOEM生産をしていたが、その後、ボールペンをはじめとする代替商品の拡大や、アジア諸国などからの低価格万年筆の輸入攻勢などがあいついで、年々、量的にも価格的にも厳しい経営を余儀なくされていった。

こうした中、「このままではつぶれる...」と危機意識を募らせた現社長の父親で前社長の雅明氏と現社長が苦労と努力を重ね、今日の業態に転換を果たしたのである。「世界に1本しかない私の万年筆」の当初のターゲットは、万年筆に慣れ親しんだ団塊の世代であったが、「鳥取の梨の木」や「自宅の思い出の木」を胴軸やキャップに使用するなど、素材に徹底的にこだわった。また、商品に文化性・ストーリー性を付加したこともあり、今や男女を問わず、若者にまでファンはゆっくり着実に拡大している。

こうした下請け企業からの脱却を目指して頑張る全国各地の中小企業の存在を見せつけられると、危機意識が不足している中小企業の奮起が強く求められる。それもそのはず、歴史的超円高の定着と、経済社会のなお一層のボーダーレス化・グローバル化は、「対応型企業」「価格競争型企業」「大量生産型企業」のさらなる空洞化を今後一段と加速させることが決定的だからである。

その意味では、「万年筆博士」のような規模は小さくとも「オンリーワン型企業」の集積こそが、地域経済の空洞化を克服する方策である。

法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本 光司



四季の旬彩 なつみ



住所：習志野市鷺沼 4-4-2
 代表者名：夏見正則さん
 TEL：047(451)4713 定休日：水曜日、第3木曜日
 営業時間：11時30分～14時 17時～22時



鷺沼にお店を構えてから19年になる「四季旬彩 なつみ」。料理は主に日本料理と懐石料理。メニューはお刺身、かき揚げ、小物のおつまみなど単品メニューも豊富です。コース料理は5,000円～ですが、ご予算に応じて対応していただけます。

また、ランチタイムは850円とお手頃な値段で楽しむことができます。座敷は最大12名までの宴会も可能(要予約)。

きれいな庭を眺めながら、おいしい日本料理をいただきに足を運んでみてはいかがでしょうか。

天久(てんきゅう)



住所：習志野市谷津 4-6-30
 代表者名：松村宮二子さん
 TEL：047(452)2955
 定休日：月曜日(祝祭日を除く) 営業時間：11時30分～22時



谷津商店街にお店を開店してから今年の11月で20周年を迎える、お好み焼、もんじゃ焼のお店「天久」。メニューはお好み焼、もんじゃ焼はもちろん、煮込みなどお酒を飲む方には嬉しいおつまみも豊富。

人気メニューはミックス天、めんたいDEうどん、ラー油焼きそばなど、定番からオリジナルのメニューと幅広く指示を受けています。他店では食べれないポーポー天なるデザートも大人気メニューです。種類豊富なメニューで注文を迷う事間違いなし。ぜひ足を運んでみてください。

会員紹介

あの店・この工場

No. 268

秋の「健康診断開」を実施します

あじさい共済加入者
 最大2,000円助成!



当所では会員事業所で働く人達の健康の維持増進を図る目的で、下記により巡回健康診断を実施します。事業主の方、従業員の方、どなたでも受診できますので、まだ受診済んでいない事業所がございましたらぜひご活用ください。

基本健診コースは全4コースで、オプションは乳がん検診、前立腺がん検診、大腸がん検診があり、オプションのみの受診も可能です。

※詳細、お申込みは同封のチラシをご覧ください。

日時 10月22日(月) 9時～11時

会場 習志野商工会議所

申込 担当 経営室 FAX:047(452)6744

同封のチラシにご記入の上 FAXにてお申込みください。

商工会議所 活用事例

あじさい共済で出産祝い金を!

【有限会社 古川紙器工業所 代表取締役古川さん】



代表取締役 古川和代さん

従業員 古川雅代さん

あじさい共済は、安い掛け金で様々な保障があり、とても良い共済だと思います。

加入している従業員が出産した際に、担当のアクサ生命推進員さんから祝い金がでることを教えてもらい、それをお祝いとして渡すことができ、従業員もとても喜んでいました。

また、毎年商工会議所の巡回健康診断を受診していますが、共済加入者には割引制度があるので、併せて利用させてもらっています。

病気や、けがをしなくても、配当金やプレゼントが当たる還元事業などいろいろなメリットがあるので、従業員共々加入していて本当に良かったと思っています。

ご加入のお申込みは習志野商工会議所 経営室まで
 TEL:047(452)6700

お知らせ 募集

募集

企業防衛セミナー

～金融円滑化法終了後、

中小企業の資金繰りはどうなるか？～

日時 10月16日(火) 13時30分～16時

場所 習志野商工会議所

内容 (1)与信管理の重要性
(2)未来へ向けた経営戦略
(3)金融円滑化法終了後、中小企業の資金繰りはどうなるか？

定員 40名 参加費 無料

会社を“やる気集団”に変えるリーダーシップとは？

～「戦略行動型リーダー」のマネジメント術～

日時 10月23日(火) 15時～17時

場所 習志野商工会議所

講師 (株)千葉キャリア取締役 寺岡晟氏

定員 40名 参加費 無料

無料発明相談会

特許、実用新案、意匠、商標、外国出願、先行技術調査などお気軽にご相談ください！

日時 9月18日(火)、10月16日(火)
10時～16時

場所 習志野商工会議所

参加費 無料(要予約)

※1件の相談時間は1時間程度

行政書士による無料個別相談

相続、遺言、各種許認可申請、会社法務なんでもご相談ください！

日時 9月21日(金)、10月19日(金)
13時～16時

場所 習志野商工会議所

内容 会社設立、建設業等の各種許認可申請、諸規程構築、入管手続き、相続、遺言など

相談員 千葉県行政書士会葛南支部所属行政書士

参加費 無料(要予約)
※紛争性のある事案等については対応できない場合がございます。

秋のONE講座パソコン教室無料体験会
初心者向け!これからパソコンを始めた方、ぜひご参加ください!!

日時 9月25日(火) 10時～
10月24日(水) 10時～

場所 習志野商工会議所ITルーム

参加費 無料

その他の日程、有料講座の詳細は同封のチラシをご覧ください。

問合せ 習志野商工会議所

中小企業支援室

TEL:047(452)6700

お知らせ

オービックシーガルズ3年連続日本一へ向け2012年秋シーズンが開幕!!

9月17日(祝・月)13時からは地元千葉、QVCマリンフィールドで試合があります。ぜひ応援に駆け付けましょう!

その他日程等につきましてはオービックシーガルズHPでご確認ください。

問合せ オービックシーガルズ

TEL:047(452)2224

<http://www.seagulls.jp/>

(市民参加型補助金事業)

「習志野防災かるた」が発売されました
習志野民話の会より習志野防災かるたが発売。読札は一般公募、絵札は千葉工業大学デザイン科学科により製作されました。ご購入、お問合せは下記までご連絡ください。

【通信販売】

郵便振込み先 0150-0-663740

加入者名 習志野民話の会
お振込み確認後、商品を発送します。
(送料は発行者が負担します)
発行・責任 習志野民話の会
TEL:090(8479)2426

平成24年度後期技能検定について

技能検定は労働者の有する技能を国の定める基準により都道府県が検定し、公証する制度です。

業種 48職種63作業

※職種詳細については下記連絡先までお問い合わせください。

受験資格 原則として各職種とも所定の実務経験が必要

受験手数料 実技16,500円

学科 3,100円

受付期間 10月1日(月)～10月12日(金)

試験実施日程 平成24年12月3日(月)
～平成25年2月17日(日)
の間の指定する日

合格発表 平成25年3月15日(金)

受付・問合せ 千葉県職業能力開発協会

会技能検定課 TEL:043(296)1150

特許出願等復興支援制度について

特許出願等の手続きをする際の弁理士報酬及び経費と特許庁の手数料が援助されます。

援助対象 指定被災地に住所又は居所を有する個人、指定被災地に住所又は居所を有する中小企業者、及び被災により指定被災地外に転居した個人又は中小企業者。

詳細は日本弁理士会HP又は、下記までご連絡ください。

問合せ 日本弁理士会専用フリーダイヤル
0120(19)2723

当所会員 阿武松部屋から2名が関取へ昇進!



7月の名古屋場所で新十両へダブル昇進を決めました。おめでとうございます!

◀ 左から寺下改め丹蔵(たんぞう)関と慶改め慶天海(けいてんかい)関